

株式会社タケエイ(東1: 2151)

平成27年3月期 (2015年3月期)

第2四半期 決算説明会資料

※過去のIR資料はこちら

<http://ir.takeei.co.jp/html/siryo.htm>

決算の概況 (連結)

<累計>

単位: 百万円

	H25/4-9 (2013/4-9)		H26/4-9 (2014/4-9)					
	<実績>		<予想>		<実績>			
	売上高比		E	売上高比		前同比	売上高比	前同比
売上高	12,670	100.0%	12,800	100.0%	+1.0%	11,886	100.0%	-6.2%
営業利益	1,608	12.7%	850	6.6%	-47.2%	785	6.6%	-51.2%
経常利益	1,498	11.8%	780	6.1%	-48.0%	711	6.0%	-52.5%
税金等調整前 四半期純利益	1,507	11.9%	—	—	—	3,122	26.3%	+107.1%
四半期純利益	799	6.3%	2,700	21.1%	+237.7%	2,732	23.0%	+241.8%

※百万円未満切捨て

<四半期>

単位: 百万円

	第1四半期			第2四半期		
	<実績>	売上高比	前同比	<実績>	売上高比	前同比
売上高	5,272	100.0%	-19.5%	6,614	100.0%	+8.0%
営業利益	325	6.2%	-62.6%	459	6.9%	-37.7%
経常利益	295	5.6%	-64.2%	416	6.3%	-38.2%
税金等調整前 四半期純利益	2,702	51.3%	+224.3%	420	6.4%	-37.7%
四半期純利益	2,503	47.5%	+465.3%	228	3.4%	-35.8%

※百万円未満切捨て

主な変動要因

<外部環境>

・建設業界(当社グループの主要顧客)は、国土強靱化や2020年東京オリンピックに向けた都市の再構築・インフラ整備等、その効果と規模に大きな期待

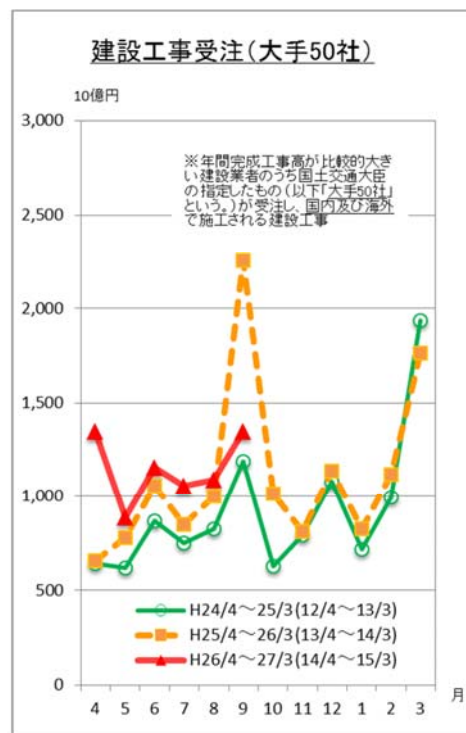
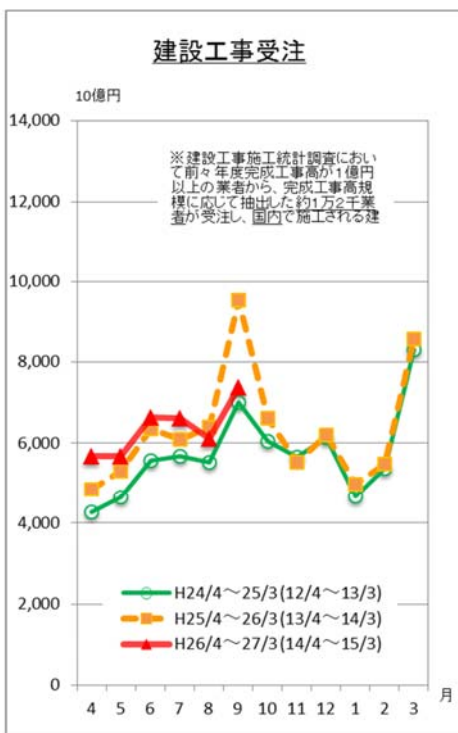
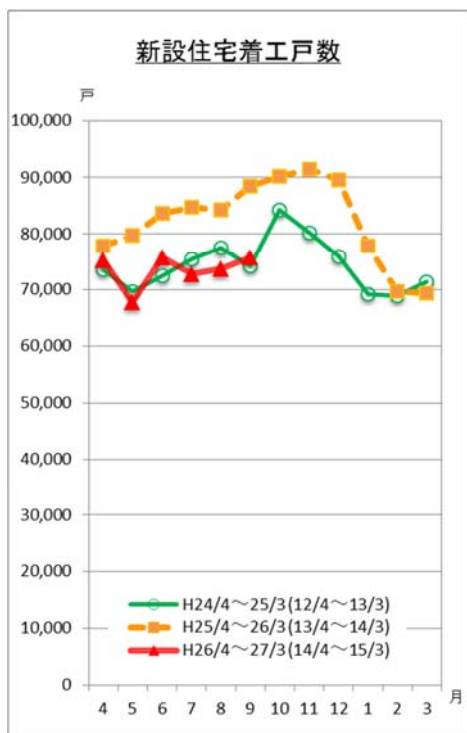
・一方で、土木事業を中心に工事採算は改善傾向にあるものの、特に首都圏において現場作業員の不足による工事の停滞や、住宅メーカーやマンション販売業界について消費増税前の駆け込み需要の反動減が大きくなり、当社をとりまく環境についても力強さに欠ける状況

<当社グループの動向>

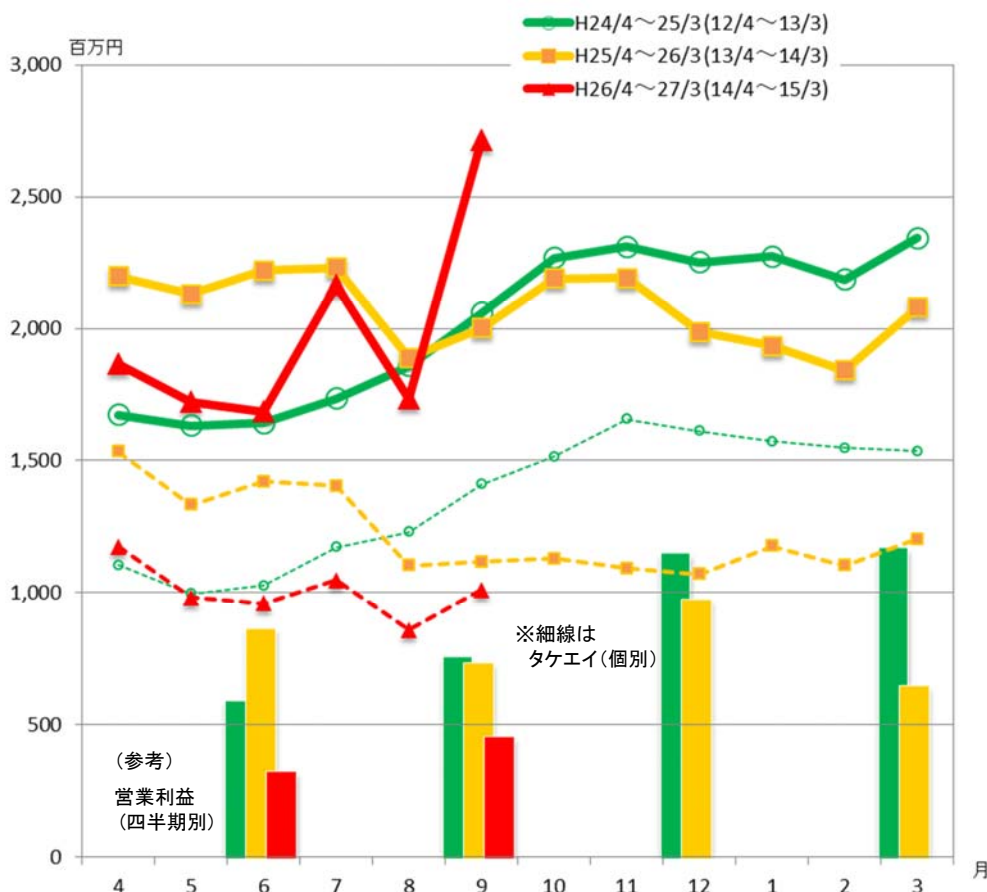
・H23年5月からH26年3月にかけて取り組んでいた東日本大震災災害廃棄物処理再資源化事業が前年度をもってすべて終了(前年同期ピーク) → 今期ゼロに

・6月20日付で子会社化した富士車輛(株)について「負ののれん発生益」2,400百万円計上

・グループ連携を強化し、四半期純利益は想定範囲の利益を確保



タケエイグループ 月次売上動向 (連結・個別)



※岩手県大槌プロジェクト(東日本大震災災害廃棄物処理再資源化事業)における H25/7・9月の月次決算の売上計上につきましては、平準化して調整表示しております。

(注)
当社では、月々の売上数値につきましては未監査であり、通常開示しておりません。
しかし、投資家の皆様へタケエイグループの事業活動をご理解いただく上で有益な情報のひとつであると考え、監査済のものについて決算補足資料に記載しています。

グループ各社の売上および営業利益(率)の動向 <累計>

単位: 百万円

	売上高			営業利益			営業利益率		主な業務
	H25/4-9	H26/4-9	前同比	H25/4-9	H26/4-9	前同比	H25/4-9	H26/4-9	
	(2013/4-9)	(2014/4-9)		(2013/4-9)	(2014/4-9)		(2013/4-9)	(2014/4-9)	
連結	12,671	11,887	-6.2%	1,609	785	-51.2%	12.7%	6.6%	
㈱タケエイ	7,911	6,033	-23.7%	902	298	-67.0%	11.4%	4.9%	建設廃棄物等の収集運搬・中間処理・再資源化・最終処分
㈱リサイクル・ピア	2,013	1,438	-28.6%	206	-108	—	10.3%	-7.5%	中間処理・再資源化(解体系建設混合廃棄物処理を得意)
㈱北陸環境サービス	586	588	+0.3%	269	285	+5.8%	45.9%	48.4%	管理型最終処分場の運営、廃プラリサイクル (H21/3 子会社化)
㈱ギプロ	451	521	+15.5%	177	215	+21.5%	39.3%	41.3%	廃石膏ボード再資源化
富士車輛㈱	—	1,515	—	—	138	—	—	9.1%	環境プラント・車輛等の開発・製造・販売 (H26/6 子会社化)
㈱池田商店	292	314	+7.4%	39	51	+29.6%	13.5%	16.2%	再生骨材・再生砕石への再資源化 (H20/4 子会社化)
環境保全㈱	360	294	-18.4%	96	31	-67.5%	26.6%	10.6%	環境計量証明事業 (H20/10 子会社化)
諏訪重機運輸㈱	702	640	-8.8%	37	33	-11.2%	5.3%	5.2%	産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬・処理・リサイクル、解体等 (H23/7 子会社化)
橋本建材興業㈱	112	58	-47.7%	11	-0.2	—	10.2%	-0.3%	再生骨材・再生砕石の生産・販売 (H25/1より連結)
㈱金山商店	491	522	+6.4%	32	36	+13.0%	6.5%	6.9%	鉄・非鉄スクラップのリサイクル (H25/1 子会社化)
㈱アースアレイザル	238	300	+25.8%	18	2	-88.1%	7.6%	0.7%	環境コンサルティング (H25/4 子会社化)
東北交易㈱	—	55	—	—	-18	—	—	-32.6%	汚泥・燃えがら・ばいじん類・鋳さい等由来の再生砕石製造(リサイクル)(H25/12 子会社化)
㈱グリーンアローズ関東	—	61	—	-0.7	-105	—	—	-170.0%	廃石膏ボード再資源化 (H26/4開業)
㈱タケエイエナジー&パーク	41	60	+44.6%	2	8	+225.8%	5.6%	12.7%	パークゴルフ場運営(H21/9開業)、太陽光発電(H26/4開業)、派遣業務(H25/3撤退)
㈱門前クリーンパーク	—	—	—	-12	-11	—	—	—	〈事業準備会社〉管理型最終処分場
㈱津軽バイオマスエナジー	—	—	—	-3	-6	—	—	—	〈事業準備会社〉木質バイオマス発電 (H25/4設立)
㈱グリーンアローズ東北	—	—	—	—	0	—	—	—	〈事業準備会社〉廃石膏ボード再資源化 (H26/8設立)
消去	-527	-513		-167	-64				

(災害処理の
 > 影響除く)
 既存事業部分
 の売上
 +5.7%

※百万円未満 四捨五入

グループ各社の売上および営業利益(率)の動向 <四半期毎>

単位: 百万円

	第1四半期				第2四半期			
	売上高		営業利益率		売上高		営業利益率	
	H26/4-6	前同比	H25/4-6	H26/4-6	H26/7-9	前同比	H25/7-9	H26/7-9
	(2014/4-6)	(2014/4-6)	(2013/4-6)	(2014/4-6)	(2014/7-9)	(2014/7-9)	(2013/7-9)	(2014/7-9)
連結	5,272	-19.5%	13.3%	6.2%	6,614	+8.0%	12.1%	6.9%
㈱タケエイ	3,116	-27.3%	14.4%	4.9%	2,917	-19.5%	7.8%	4.9%
㈱リサイクル・ピア	760	-23.3%	8.6%	-4.0%	678	-33.7%	11.8%	-11.4%
㈱北陸環境サービス	294	+12.1%	40.8%	45.8%	294	-9.3%	50.0%	51.1%
㈱ギプロ	278	+17.4%	42.0%	43.6%	243	+13.4%	36.3%	38.7%
富士車輛㈱	—	—	—	—	1,515	—	—	9.1%
㈱池田商店	149	+15.8%	9.3%	15.4%	166	+0.9%	16.7%	17.0%
環境保全㈱	134	-4.6%	12.7%	2.8%	159	-27.3%	35.5%	17.2%
諏訪重機運輸㈱	298	-14.3%	6.0%	1.9%	343	-3.5%	4.6%	8.1%
橋本建材興業㈱	34	-38.5%	10.5%	15.9%	25	-56.6%	9.8%	-22.4%
㈱金山商店	271	+25.4%	9.0%	8.3%	251	-8.5%	4.5%	5.4%
㈱アースアレイザル	105	-17.8%	3.9%	-13.5%	195	+75.9%	11.9%	8.3%
東北交易㈱	26	—	—	-30.2%	29	—	—	-34.9%
㈱グリーンアローズ関東	28	—	—	-183.5%	33	—	—	-158.5%
㈱タケエイエナジー&パ	28	+32.2%	6.7%	9.6%	31	+58.1%	4.4%	15.5%
㈱門前クリーンパーク	—	—	—	—	—	—	—	—
㈱津軽バイオマスエナジ	—	—	—	—	—	—	—	—
㈱グリーンアローズ東北	—	—	—	—	—	—	—	—
消去	-249				-264			

※百万円未満 四捨五入

主な変動要因

- ・㈱タケエイ: 既存施設における産業廃棄物の受け入れについては前年同期比ほぼ横ばい
 東日本大震災災害廃棄物処理再資源化事業は前年同期ピーク→前年同期比減益
- ・㈱リサイクル・ピア: 東日本大震災災害廃棄物処理再資源化事業が終了→前年同期比減益
 外注コスト上昇の影響で厳しい収支
 市場環境から将来に渡り潜在需要は旺盛ながら、㈱タケエイ同様、建設工事の着工時期など想定にくい状況
- ・㈱北陸環境サービス: 夏場にかけて廃棄物の受け入れが若干減少したものの、総じて順調
- ・㈱ギプロ: 都内再開発案件等が寄与し高水準を維持
 ・富士車輛㈱(H26末子会社化): 当初想定を上回る売上確保、利益も想定以上
- ・㈱池田商店: 前年度は苦戦したものの、需要が戻り収益改善
- ・東北交易㈱(H25年12月子会社化): 体制整備に思いのほか時間がかり苦戦
 10月半ばに設備不良の改良工事がほぼ完了し、11月以降は当初想定の入力量確保見込み
- ・㈱グリーンアローズ関東: H26年4月に廃石膏ボードリサイクル施設を開業したものの、立ち上がりに想定以上の時間がかり計画を上回るコスト負担(12月より単月黒字見込みに)
 廃石膏ボード・リサイクルのマーケットは、高度成長期の建築物の建て替え需要や法規制強化、石膏粉を需要の旺盛なセメント原料に使用する動きもあり、今後も順調な拡大
 →東北地区も含め、今後も生産体制を強化へ
- ・事業化に向けた事前調査・建設工事中のグループ会社が増加し、立ち上げ費用が増加

損益動向 (連結)

単位: 百万円

	H26/4-9 (2014/4-9)											
	<累計>	※前年同期増減			第1四半期			第2四半期				
		売上高比	(増減)	前同比	<四半期>	売上高比	(増減)	前同比	<四半期>	売上高比	(増減)	前同比
売上高	11,887	100.0%		-6.2%	5,272	100.0%		-19.5%	6,614	100.0%		+8.0%
売上原価	9,257	77.9%	(+3.0%pt)	-2.5%	4,098	77.7%	(+3.2%pt)	-16.0%	5,159	78.0%	(+2.7%pt)	+11.9%
当期処理(製造)原価	9,286	78.1%	(+3.2%pt)	-2.1%	4,098	77.7%	(+3.2%pt)	-16.0%	5,188	78.4%	(+3.2%pt)	+12.6%
外注費	3,628	30.5%	(-3.8%pt)	-16.6%	1,723	32.7%	(+0.3%pt)	-18.8%	1,905	28.8%	(-7.6%pt)	-14.5%
労務費	2,074	17.5%	(+2.6%pt)	+10.6%	947	18.0%	(+3.6%pt)	+0.7%	1,127	17.0%	(+1.8%pt)	+20.5%
経費	3,766	31.7%	(+2.8%pt)	+3.1%	1,583	30.0%	(-1.0%pt)	-22.0%	2,183	33.0%	(+6.5%pt)	+34.4%
旅費交通費	230	1.9%	(+0.2%pt)	+5.3%	107	2.0%	(+0.3%pt)	-4.8%	124	1.9%	(+0.1%pt)	+15.8%
燃料費	337	2.8%	(-0.9%pt)	-29.4%	165	3.1%	(-1.5%pt)	-46.1%	172	2.6%	(-0.2%pt)	+0.5%
業務委託費	307	2.6%	(-0.4%pt)	-19.6%	161	3.1%	(+0.2%pt)	-14.6%	146	2.2%	(-1.0%pt)	-24.5%
消耗品費	270	2.3%	(-0.1%pt)	-10.0%	126	2.4%	(+0.1%pt)	-14.4%	144	2.2%	(-0.3%pt)	-5.7%
地代家賃	144	1.2%	(+0.2%pt)	+7.3%	70	1.3%	(+0.3%pt)	+2.5%	75	1.1%	(+0.0%pt)	+12.2%
修繕費	374	3.1%	(+0.1%pt)	-4.0%	175	3.3%	(+0.4%pt)	-10.0%	199	3.0%	(-0.2%pt)	+1.9%
電力費	206	1.7%	(+0.3%pt)	+17.6%	100	1.9%	(+0.6%pt)	+18.5%	106	1.6%	(+0.1%pt)	+16.8%
減価償却費	856	7.2%	(-0.2%pt)	-9.2%	437	8.3%	(-0.1%pt)	-20.5%	419	6.3%	(-0.1%pt)	+6.7%
商品・原材料仕入高	632	5.3%	(+4.7%pt)	+712.0%	37	0.7%	(+0.1%pt)	-5.4%	595	9.0%	(+8.4%pt)	+1447.9%
期首仕掛品棚卸高	1,177	9.9%	(+9.5%pt)	+2264.7%	46	0.9%	(+0.3%pt)	+31.5%	1,131	17.1%	(+16.9%pt)	+7649.8%
期末仕掛品棚卸高	-998	-8.4%	(-8.0%pt)	+2197.2%	-29	-0.6%	(-0.1%pt)	-2.3%	-968	-14.6%	(-14.4%pt)	+7021.3%
有価物売上控除額(▲)	-327	-2.8%	(+0.1%pt)	-10.5%	-158	-3.0%	(+0.0%pt)	-19.6%	-169	-2.6%	(+0.2%pt)	+0.1%
売上総利益	2,630	22.1%	(-3.0%pt)	-17.3%	1,174	22.3%	(-3.2%pt)	-29.6%	1,456	22.0%	(-2.7%pt)	-3.7%
販売費及び一般管理費	1,844	15.5%	(+3.1%pt)	+17.4%	848	16.1%	(+3.9%pt)	+6.4%	996	15.1%	(+2.4%pt)	+28.7%
人件費	1,182	9.9%	(+2.4%pt)	+24.1%	541	10.3%	(+3.0%pt)	+14.0%	640	9.7%	(+1.9%pt)	+34.1%
その他経費	663	5.6%	(+0.7%pt)	+7.2%	307	5.8%	(+0.9%pt)	-4.7%	356	5.4%	(+0.5%pt)	+20.2%
のれん償却	69	0.6%	(-0.3%pt)	-37.0%	35	0.7%	(-0.2%pt)	-37.0%	35	0.5%	(-0.4%pt)	-36.9%
営業利益	785	6.6%	(-6.1%pt)	-51.2%	326	6.2%	(-7.1%pt)	-62.6%	459	6.9%	(-5.1%pt)	-37.7%
営業外収益	31	0.3%	(+0.0%pt)	+12.6%	15	0.3%	(+0.0%pt)	-17.7%	16	0.2%	(+0.1%pt)	+67.9%
営業外費用	105	0.9%	(-0.2%pt)	-23.6%	45	0.9%	(-0.1%pt)	-28.7%	59	0.9%	(-0.3%pt)	-19.3%
支払利息	76	0.6%	(-0.1%pt)	-22.3%	36	0.7%	(-0.1%pt)	-29.5%	40	0.6%	(-0.2%pt)	-14.3%
持分法による投資損失	9	0.1%	(+0.1%pt)	+245.4%	—	—	—	—	9	0.1%	(+0.1%pt)	+245.4%
経常利益	712	6.0%	(-5.8%pt)	-52.5%	295	5.6%	(-7.0%pt)	-64.2%	416	6.3%	(-4.7%pt)	-38.2%
特別利益	2,467	20.8%	(+20.5%pt)	+7640.8%	※※ 2,457	46.6%	(+46.3%pt)	+11430.7%	10	0.2%	(-0.0%pt)	-4.0%
特別損失	56	0.5%	(+0.3%pt)	+143.0%	50	0.9%	(+0.7%pt)	+287.7%	6	0.1%	(-0.1%pt)	-40.8%
税金等調整前四半期純利益	3,123	26.3%	(+14.4%pt)	+107.1%	2,703	51.3%	(+38.5%pt)	+224.3%	420	6.4%	(-4.7%pt)	-37.7%
法人税、住民税及び事業税	370	3.1%	(-1.7%pt)	-38.8%	215	4.1%	(-1.1%pt)	-36.1%	154	2.3%	(-2.0%pt)	-42.1%
法人税等調整額	-35	-0.3%	(-0.7%pt)	-162.6%	-45	-0.8%	(-1.3%pt)	—	9	0.1%	(-0.3%pt)	-68.2%
少数株主損益	57	0.5%	(+0.1%pt)	+17.4%	29	0.5%	(+0.1%pt)	+9.9%	28	0.4%	(+0.1%pt)	+26.1%
四半期純利益	2,732	23.0%	(+16.7%pt)	+241.8%	2,503	47.5%	(+40.7%pt)	+465.3%	229	3.5%	(-2.4%pt)	-35.8%

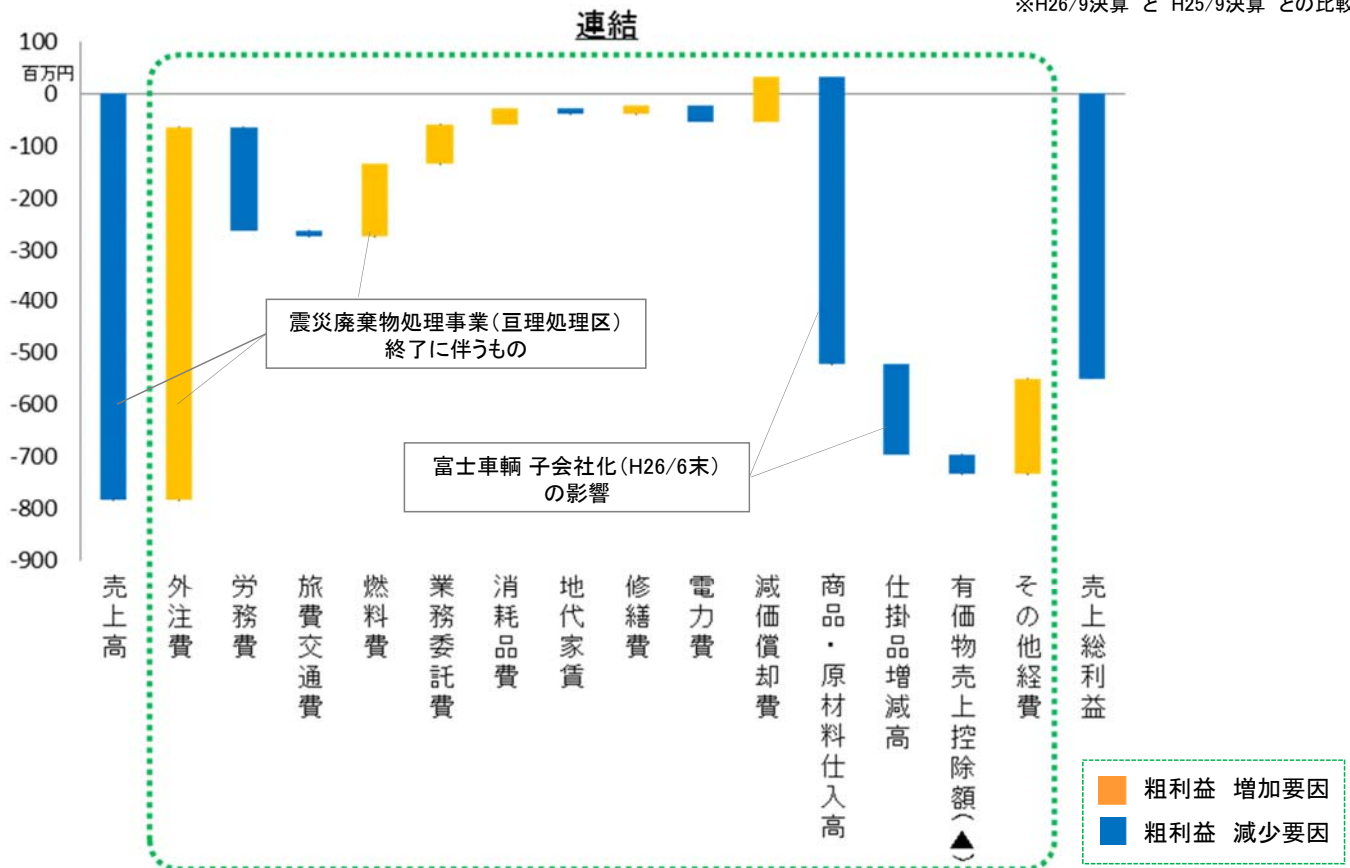
→ ページ⑧「粗利益 増減要因」参照

※※ 負ののれん発生益 2,400百万円

※百万円未満 四捨五入

粗利益 増減要因 (連結)

※H26/9決算 と H25/9決算 との比較



貸借対照表の動向 (資産の部) (連結)

単位:百万円

(資産の部)	H26/3末 (2014/3)		H26/6末 (2014/6)		H26/9末 (2014/9)		増減額
		構成比		構成比		構成比	
流動資産	12,977	35.2%	15,062	35.7%	17,668	39.4%	+4,691
現金及び預金	7,968	21.6%	8,119	19.2%	11,068	24.7%	+3,100
受取手形及び売掛金	3,674	10.0%	4,492	10.6%	4,312	9.6%	+638
商品及び製品	8	0.0%	7	0.0%	7	0.0%	-1
仕掛品	46	0.1%	1,126	2.7%	963	2.1%	+917
原材料及び貯蔵品	262	0.7%	602	1.4%	562	1.3%	+300
繰延税金資産	207	0.6%	245	0.6%	261	0.6%	+54
未収入金	189	0.5%	198	0.5%	126	0.3%	-63
その他	632	1.7%	278	0.7%	371	0.8%	-261
貸倒引当金	-13	-0.0%	-8	-0.0%	-5	-0.0%	+8
固定資産	23,412	63.5%	26,640	63.1%	26,687	59.5%	+3,275
有形固定資産	20,983	56.9%	23,981	56.8%	23,967	53.4%	+2,984
建物及び構築物	6,094	16.5%	6,434	15.2%	6,376	14.2%	+282
機械装置及び運搬具	2,778	7.5%	3,228	7.6%	3,284	7.3%	+506
最終処分場	1,192	3.2%	1,035	2.5%	932	2.1%	-260
土地	9,408	25.5%	11,224	26.6%	11,355	25.3%	+1,947
その他	1,510	4.1%	2,058	4.9%	2,017	4.5%	+507
無形固定資産	758	2.1%	772	1.8%	809	1.8%	+51
のれん	640	1.7%	605	1.4%	570	1.3%	-70
その他	118	0.3%	166	0.4%	238	0.5%	+120
投資その他の資産	1,670	4.5%	1,886	4.5%	1,910	4.3%	+240
投資有価証券	267	0.7%	440	1.0%	501	1.1%	+234
退職給付に係る資産	127	0.3%	146	0.3%	171	0.4%	+44
繰延税金資産	240	0.7%	245	0.6%	194	0.4%	-46
その他	1,096	3.0%	1,118	2.6%	1,110	2.5%	+14
貸倒引当金	-62	-0.2%	-63	-0.1%	-66	-0.1%	-4
繰延資産	490	1.3%	519	1.2%	525	1.2%	+35
資産合計	36,879	100.0%	42,222	100.0%	44,881	100.0%	+8,002

→ 富士車輛 子会社化(H26/6末)による影響

→ 富士車輛 子会社化(H26/6末)による影響

→ 富士車輛 子会社化(H26/6末)による影響

※百万円未満は四捨五入

貸借対照表の動向（負債の部・純資産の部）（連結）

単位：百万円

	H26/3末		H26/6末		H26/9末		
	(2014/3)	構成比	(2014/6)	構成比	(2014/9)	構成比	増減額
(負債の部)							
流動負債	7,963	21.6%	9,012	21.3%	9,179	20.5%	+1,216
買掛金	740	2.0%	997	2.4%	1,127	2.5%	+387
短期借入金	1,885	5.1%	2,004	4.7%	1,832	4.1%	-53
1年内返済予定の長期借入金	2,985	8.1%	3,240	7.7%	3,613	8.1%	+628
1年内償還予定の社債	278	0.8%	278	0.7%	278	0.6%	+0
未払法人税等	522	1.4%	103	0.2%	341	0.8%	-181
その他	1,552	4.2%	2,387	5.7%	1,987	4.4%	+435
固定負債	7,457	20.2%	9,339	22.1%	11,521	25.7%	+4,064
社債	272	0.7%	272	0.6%	208	0.5%	-64
長期借入金	5,408	14.7%	6,513	15.4%	8,856	19.7%	+3,448
繰延税金負債	284	0.8%	828	2.0%	824	1.8%	+540
退職給付に係る負債	139	0.4%	291	0.7%	296	0.7%	+157
資産除去債務	423	1.1%	425	1.0%	427	1.0%	+4
その他	929	2.5%	1,007	2.4%	908	2.0%	-21
負債合計	15,420	41.8%	18,351	43.5%	20,701	46.1%	+5,281
(純資産の部)							
株主資本	20,830	56.5%	23,231	55.0%	23,472	52.3%	+2,642
資本金	6,240	16.9%	6,246	14.8%	6,252	13.9%	+12
資本剰余金	6,922	18.8%	6,929	16.4%	6,935	15.5%	+13
利益剰余金	7,750	21.0%	10,138	24.0%	10,367	23.1%	+2,617
自己株式	-82	-0.2%	-83	-0.2%	-83	-0.2%	-1
その他の包括利益累計額	67	0.2%	81	0.2%	120	0.3%	+53
少数株主持分	561	1.5%	558	1.3%	586	1.3%	+25
純資産合計	21,458	58.2%	23,871	56.5%	24,179	53.9%	+2,721
負債純資産合計	36,879	100.0%	42,222	100.0%	44,881	100.0%	+8,002

※百万円未満切捨て

連結キャッシュ・フローの動向

単位：百万円

	H25/9	H26/9
	(2013/9)	(2014/9)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,808	1,712
投資活動によるキャッシュ・フロー	-375	-2,344
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,939	3,728
現金及び現金同等物の増減額	4,372	3,096
現金及び現金同等物の期首残高	5,148	7,500
現金及び現金同等物の期末残高	9,520	10,596

(マイナスは減少)

※百万円未満切捨て

<主な内訳>

	H25/9	H26/9
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,507	3,122
負のれん発生益	—	-2,400
売上債権の増減額	1,303	181 (マイナスは増加)
法人税等の支払額	-1,278	-450
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-638	-1,605
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,958	5,672
長期借入金の返済による支出	-2,489	-1,596
株式の発行による収入	4,028	25

<設備投資・減価償却費>

	単位:百万円			
	H25/4-9 (2013/4-9)	H26/4-9 (2014/4-9)	H26/3 (2014/3)	H27/3 予想 (2015/3E)
設備投資	(1-2Q期)	(1-2Q期)	(通期)	(通期)
個別	369	372	854	1,500
連結	678	1,642	2,401	5,050
減価償却費				
個別	650	476	1,226	1,117
連結	980	896	1,960	1,943
のれん償却	110	69	219	139

※百万円未満 四捨五入

<主な設備投資>
 (株)津軽バイオマスエナジー: バイオマス発電設備 1,270M
 ⇒H26/4月より工事着工
 (株)リサイクル・ピア: 廃タイヤカーペット工場ほか 987

※ 1Q決算時見通しより増えたもの 1,020
 (株)グリーンアローズ東北 廃石膏ボードリサイクル工場
 設置に伴う諸費用
 (株)花巻バイオマスエナジー発電施設土地取得費用

<従業員数・車両台数>

	H25/9末 (2013/9)	H26/3末 (2014/3)	H26/6末 (2014/6)	H26/9末 (2014/9)
期末従業員数(人)				
個別	582	569	580	574
連結	878	892	1,085	1,072
収集運搬車両(台) 個別	256	246	246	244
うち 戸建住宅用車両	56	56	51	50

うち富士車輛(株) 177人

今期の決算見通し (連結)

	単位:百万円						
	H26/3 (2014/3)		H27/3 (2015/3) E			下期 E	
	<実績>	売上高比	* 7/28修正 <予想>	売上高比	前期比	<予想>	前同比
売上高	24,890	100.0%	28,500	100.0%	+14.5%	15,700	+28.5%
営業利益	3,239	13.0%	2,600	9.1%	-19.7%	1,750	+7.3%
経常利益	3,069	12.3%	2,450	8.6%	-20.2%	1,670	+6.3%
税金等調整前 当期純利益	3,092	12.4%					
当期純利益	1,601	6.4%	3,610	12.7%	+125.4%	910	+13.5%

※百万円未満切捨て

- ・ 上期の実績にやや力強さが欠けていたものの、季節性として建設廃棄物発生量が下期偏重にあることから前回予想(H26年7月28日「業績予想の修正に関するお知らせ」)を据え置き
- ・ 当社グループの新たな柱として事業化を進めている再生可能エネルギー分野について 事業化の準備中山間部周辺における森林間伐材を活用した木質バイオマス発電
 ⇒(株)津軽バイオマスエナジー (H27年10月 売電開始予定)
 (株)花巻バイオマスエナジー (H28年度中 売電開始予定)
 都市部における街路樹剪定枝を活用した都市型バイオマス発電
 ⇒(株)富士リパース (H26年10月15日 子会社化)を通じて、関東・甲信地域で事業化検討中

株式会社グリーンアローズホールディングス

建設会社（廃棄物排出事業者）

(株)大林組	(9.5%)
大成建設(株)	(9.5%)

(カッコ内は出資比率)

廃棄物処理・リサイクル企業

(株)タケエイ	(32.1%)
大栄環境(株)	(19.7%)
(株)ダイセキ環境ソリューション	(19.7%)

石膏ボードメーカー

吉野石膏(株)	(9.5%)
---------	--------

資本金：252百万円
設立：平成19年9月25日(2007.9.25)

(株)グリーンアローズ東北

設立：平成26年8月(2014.8)
工場稼働：平成27年度予定
本社：港区芝公園2-4-1
(工場予定地である宮城県岩沼市に移転予定)
工場：宮城県岩沼市早股字前川1-21
資本金：3百万円
株主：タケエイ(100%)
(タケエイ及びグリーンアローズHD等による追加出資を予定)

(株)グリーンアローズ関東

設立：平成20年6月(2008.6)
工場稼働：平成26年3月(2014.3)
本社・工場：横須賀市夏島町16-6
資本金：90百万円
株主：タケエイ(51%)、
グリーンアローズHD(34%)、
(株)イーシーセンター、ソリタ運輸(株)、(株)リフレックス(各5%)



- 全体敷地面積： 3,966.84㎡
- 延床面積： 2,210.51㎡
- 処理能力： 144t/日
- 主な設備： 破砕機 6.0t/h
乾燥炉 2.0t/h×2基
紙・粉分離機 0.5t/h
圧縮梱包機 1基
サイロ 50㎡×3基

(株)グリーンアローズ中部

設立：平成20年10月(2008.10)
工場稼働：平成21年3月(2009.3)
本社・工場：東海市南柴田町
ホノ割213-7
資本金：90百万円
株主：ダイセキ環境S(54%)、
グリーンアローズHD(34%)、
永一産商(株)、誠美社工業、
(株)相建、(株)リバイブ(各3%)
URL: <http://www.daiseki-eco.co.jp/gac/>



- 全体敷地面積： 7,041㎡
- 延床面積： 3,165㎡
- 処理能力： 選別 240㎡/日
破砕 97.6t/日
圧縮 86.2t/日



(株)グリーンアローズ九州

設立：平成24年3月(2012.3)
工場稼働：平成25年3月(2013.3)
本社・工場：福岡県糟屋郡宇美町
ゆりが丘2-7-15
資本金：90百万円
株主：ダイセキ環境S(58%)、
グリーンアローズHD(34%)、
有価物回収協業組合石坂
グループ、(株)坂本工業、
周南総合リサイクル(株)、
(株)ナラタ(各2%)
URL: <http://www.daiseki-eco.co.jp/gak/>



- 全体敷地面積： 8,300㎡
- 延床面積： 2,400㎡
- 処理能力： 破砕 78.2t/日
圧縮 81.6t/日



関西地区

大栄環境主体

・マーケティングリサーチ実施中

(株)富士リバーズ

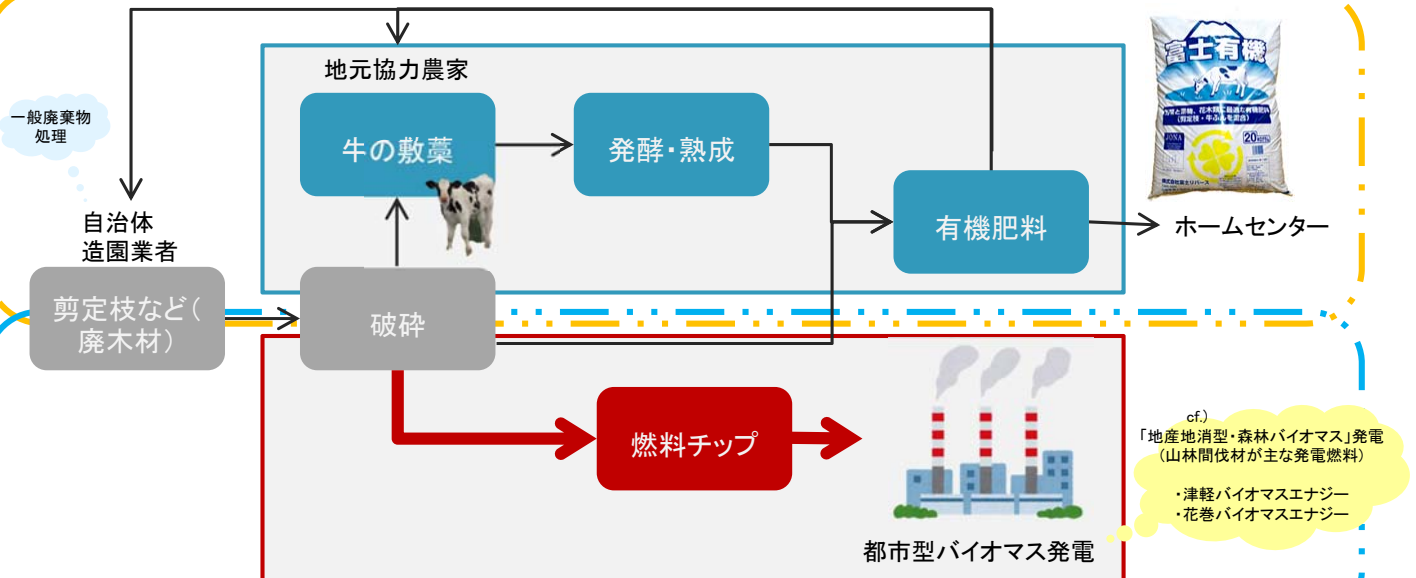
生木等の再生資源化・再生エネルギー原燃料化事業（廃棄物として排出された生木類の100%リサイクル）

本社： 山梨県富士吉田市上吉田4838
主な営業所： 富士ヶ嶺営業所（山梨県富士河口湖町）
相模原営業所（神奈川県相模原市）
設立： 平成15年9月29日(2003.9.29)
資本金： 20百万円
株式取得： 平成26年10月(2014.10) タケエイ100%子会社化
URL: <http://www.fuji-rev.co.jp/>

業績の推移：

	H24.4	H25.4	H26.4
売上高	806,017	902,012	1,043,323
営業利益	16,771	59,339	49,536
当期純利益	4,813	10,652	12,385
総資産	934,787	942,246	1,081,091

＜現在行っている事業＞



＜強化・新規参入 計画中の事業＞

バイオマス発電事業スキーム (株津軽バイオマスエナジー)

<計画概要>

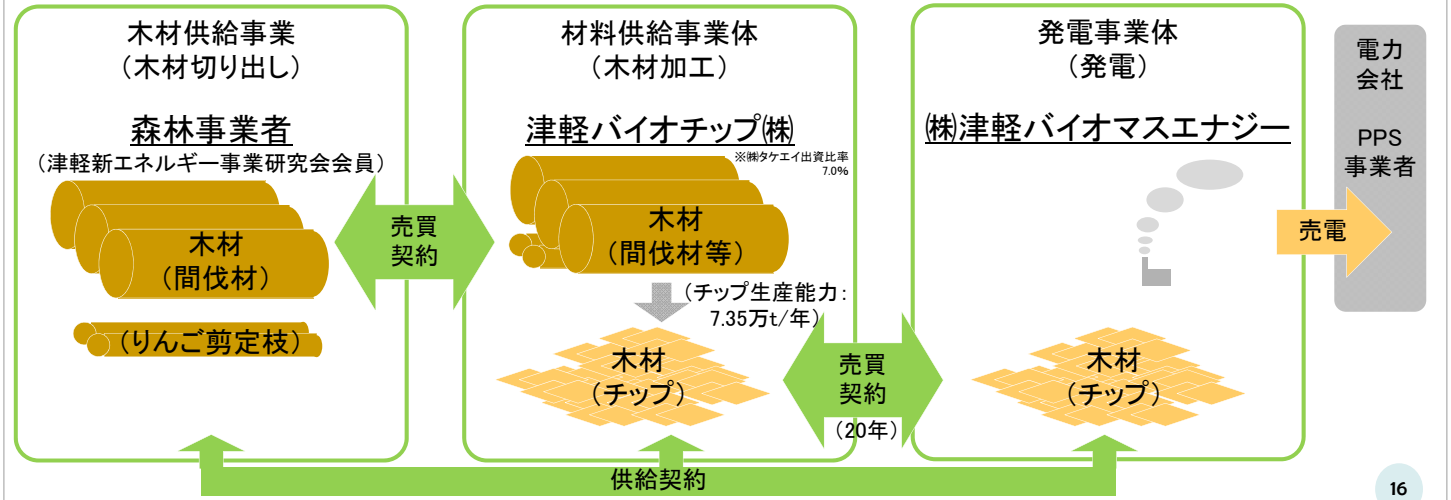
運転時間: 24時間/日
 年間運転日数: 340日/年
 発電能力: 6,250kW (一般家庭約14,000世帯の年間消費電力量に相当)
 ※一般家庭 300kWh/月として試算
 ※青森県平川市の世帯数11,655世帯 (2014年9月末現在、平川市HPより)
 → 地産地消型エネルギー
 売電開始: 平成27年10月 (2015.10)
 総事業費: 20~30億円

売電方法 (予定): 固定価格買取制度 (FIT) による電力会社との直接契約、もしくは特定規模電気事業者 (PPS) との買取契約
 燃料: 津軽地方の豊かな森林から発生する大量の間伐材、日本一の生産量を誇る県内りんご栽培過程において大量発生する剪定枝を有効活用
 CO₂削減効果: 年間1.7万t
 地域活性化: 地域エネルギー補完、新規雇用創出 (約90名)、林業の活性化推進、森林整備加速化による山林災害撲滅 など

事業者: (株)津軽バイオマスエナジー
 本社: 青森県平川市松崎西田41-10
 代表者: 大山清悦 (当社100%子会社の環境保全㈱代表取締役社長が兼任)
 事業内容: 木質バイオマス発電事業
 資本金: 300百万円
 (株)タケエイ 69.3%
 環境保全㈱ 17.3%
 津軽バイオチップ㈱ 10.0%
 青森県平川市 3.3%
 設立: 平成25年4月 (2013.4)

当社、地元林業組合に加え、平川市 (行政) の出資も得て、産官一体となったスキームを構築

津軽バイオマス発電事業スキーム 概要図



バイオマス発電事業スキーム (株花巻バイオマスエナジー)

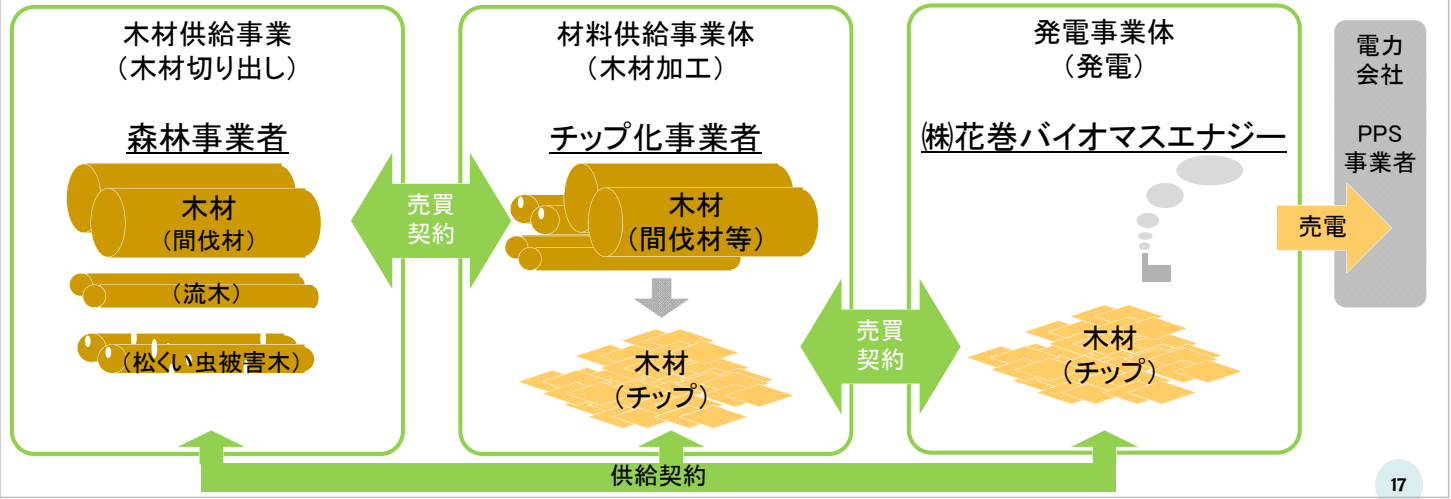
<計画概要>

運転時間: 24時間/日
 年間運転日数: 340日/年
 発電能力: 6,250kW (一般家庭約14,000世帯の年間消費電力量に相当)
 ※一般家庭 300kWh/月として試算
 売電開始: 平成28年度中 (2016)
 総事業費: 20~30億円 (地域の活性化及び雇用創出に関わる各種助成制度を活用予定)
 事業予定地: 岩手県花巻市大畑第9地割 92番 (敷地面積: 約40,000㎡)

売電方法 (予定): 固定価格買取制度 (FIT) による電力会社との直接契約、もしくは特定規模電気事業者 (PPS) との買取契約
 燃料: 間伐材、周辺河川及びびダム等で撤去される流木、松くい虫の被害対策として伐倒された被害木など
 CO₂削減効果: 年間1.7万t
 地域活性化: 地域エネルギー補完、林業の維持・再活性化、新たな雇用創出、森林保全による減災・防災力強化 など

事業者: (株)花巻バイオマスエナジー
 本社: 東京都港区芝公園2-4-1
 代表者: 山口仁司
 事業内容: 木質バイオマス発電事業
 資本金: 1百万円 (3億円を目途に増資予定)
 (株)タケエイ 100% (増資後も常時50%超を確保)
 設立: 平成26年10月 (2014.10)

花巻バイオマス発電事業スキーム 概要図



タケエイグループ

Only One Earth



Ⓞ は協業スキーム等(非連結会社)

